

## 事業所職員自己評価結果

公表日：令和3年2月9日

事業所名：下関市こども発達センターはたぶ園

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	17	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・せまいと感じる(構造化している為、なおさら)。</li> <li>・室内遊びの際はコーナーを分けて、それぞれの遊びのスペースを広くとれるようにしている。</li> <li>・もう少し広いと良い。</li> <li>・人数が多い。</li> <li>・座位保持椅子や歩行器の児が通る際に他部門や他クラスの実施している療育内容により通りにくいことがあるため改善が必要。</li> </ul>	利用者数・利用定員に対する施設基準は満足できていますが、活動内容によっては十分なスペースが確保できない場合もあるため、発達特性を踏まえた構造化の工夫を重ね適切な療育提供に努めたいと考えております。
	②	職員の配置数は適切であるか	19	1			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	1			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・古く汚れも目立つ(壁など)</li> <li>・プールの掃除がしたい</li> </ul>	日々の清掃を丁寧に励行するとともに、見過ごしていた箇所があれば適切に対応いたします。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	15	4	1		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	19		1		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	18	2			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16	1	3		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	19	1			

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	20				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	19	1		適切な標準があれば良い	アセスメントに関わる職員が一部で、職員全体には周知されていない面がありますので、職員の共通認識を図りたいと思います。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18		2		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	1			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	18	1	1		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	18	2		・固定化してしまいがちなので少しやり方を変えたり情報共有をして取り入れている	各クラスの活動内容の情報共有の場を設けたり、研修での学びを全職員へフィードバックする機会を設けるなどして、活動が固定化しないように努めたいと思います。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	18	2		・活動内容が適切でない場合が多い。	クラス活動の基本は個別と集団活動としており、個別支援計画もそれに沿った形で適切に作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	18	2		・勤務形態が異なるため時間を見つけて大まかにはなるが、できる限り確認している	勤務時間帯が異なるパート職員のため、療育開始前にクラスリーダーを中心とした内容確認を出来る限り行うように努めてまいります。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	14	6		・勤務形態が異なるため時間を見つけて大まかにはなるが、できる限り確認している ・毎日できていない	パート職員はシフトにより全員参加が難しい時もありますが、出来る限りクラスリーダーを中心とした振り返りの機会を確保するよう努めてまいります。勤務時間帯が異なるパート職員のため、療育開始前にクラスリーダーを中心とした内容確認を行っている。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	19		1		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	19		1		

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	18		2		
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	18		2		
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	14	1	4	・今年度は該当児がいないが、過去にいた場合は連携できていた。	過去の連携体制を教訓としてしかるべき時に即応できるよう努めたいと思います。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	14	1	4	・今年度は該当児がいないが、過去にいた場合は連携できていた。	過去の連携体制を教訓としてしかるべき時に即応できるよう努めたいと思います。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	19	1		・今年度はコロナの影響で難しい事もあった	コロナ禍にあっても地域移行が円滑に進むよう情報共有に努め、2例の地域移行を実現できました。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18	2		・今年度の引継ぎはコロナの影響で学校へ訪問の制限があり、支援学校へ2名の引継ぎのみの実施となった	この度のことを教訓とし、該当校と情報共有や相互理解を高めるよう努めてまいります。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	19		1		
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	17	1	・現在は、保育所や認定こども園、幼稚園等の交流の機会をもてていない。 ・コロナの影響で難しいが今後交流の機会を持てればよい。	コロナ禍の終息を見据えて交流活動機会の確保準備を進めたいと思います。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	14	1	5	・相談担当が担っている。	主には相談担当職員が参加していますが、一部の分科会には児童発達支援管理責任者が参加しています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	20			・支援者はそのつもりだが、保護者は物足りなく思っている方もいるかもしれない。	定例面談や日々の連絡帳を活用しながら、利用児の発達状況を適切に伝え、保護者との共通理解を図れるよう今後とも努めてまいります。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	18	2		・今年度はコロナの影響で研修の機会自体が少ない。	コロナ禍の影響で例年並みの支援機会の確保は困難でしたが、新入園児保護者への研修機会は確保しました。 今後とも方法を適切に選択して支援に努めたいと思います。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護への説明責任等	③②	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	20				
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	20				
	③④	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	20			もっと積極的に行っていきたい	定例面談のみならず随時の相談要望にも出来る限り対応できるよう努めたいと思います。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	17	3		今年度はコロナの影響で難しかった	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、保護者の方々が集まる企画について中止を余儀なくされました。 そのような状況下でも「3密」とならない工夫をしてクラス懇談会を分散開催して、保護者同士の交流の場を確保しました。今後とも工夫を重ねたいと思います。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	1		出来ていないことも多い	定期面談以外にも、随時の相談には速やかに対応することに努めていますが、就学や就園等に進路相談などは時期的に重なることもあって、迅速な対応が難しい時もあります。できるだけ対応できるように努めたいと思います。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	20				
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	20				
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	20				
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	9	4	コロナの影響で難しかった	今後の新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら新しい形を検討したいと思います。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	14	1		・定期的には実施しているが、保護者を含めた訓練(発生を想定した際の連絡やお迎え)は行われていない。	保護者の方が参加する訓練は年に1回実施しています。 現在の実施方法が適切かどうかについて、保護者の意見もお聞きしながら検討したいと思います。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	20				
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	20				



		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	20				
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	20				
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	18	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分な対策と言われれば少し不安。</li> <li>・大人のマスク着用、消毒、換気など可能な範囲では対策している。</li> <li>・窓の全面換気や子どもたちのマスク着用など一般的な対策と比較すれば不足な部分もあるが、子どもたちの安全や特性を配慮し、できることは実施している。</li> </ul>	マスク着用、換気、消毒、手洗い励行等の基本的なコロナウイルス感染症拡大防止対策につきまして、職員が励行することはもちろんのこと、市役所をはじめとする関係機関の皆様や保護者の方々にもマスク着用や来所時の手指消毒の徹底等をお願いしており、皆様のご協力をいただいています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	19	1			